

えびな「彩」フェスタ 2会場で開催

10月13日(日)、「えびな「彩」フェスタ」を開催します。これは、海老名に新しい彩りを添えようと、市内外のたくさんの方たちに楽しんでもらえるイベントとして去年からスタートしたものです。今回は「3D0(鼓動・躍動・感動)」をテーマにした多彩なプログラムを繰り広げます。ぜひ会場へお越しください。



3D0 ～鼓動・躍動・感動～

Table with 2 columns: 時間 (Time) and 内容(e-CAT会場) (Content). It lists the schedule for the 3D0 festival, including opening, performances, and awards.

※海老名中央公園会場では、よさこい踊りが行われます(午前11時30分～午後5時)。※内容などは変更することがあります。

▽日時 10月13日(日) 午前11時～午後8時
▽会場 e-CAT(海老名駅東口企業送迎車両ターミナル)・海老名中央公園。なお一部交通規制が行われますのでご注意ください(下地図参照)。▽内容 20団体が一堂に会する「よさこい」ステージ、ミニライブ、ウクレレ演奏

よさこい大演舞 ライブ演奏など

思いつくままに

最近、大きくは、政財界や企業で、また、小さな個人的なもので、目や耳を覆いたくするような事件が頻発しています。それは、個人であれ組織であれ、人間の生



不易の倫理

き方、道徳、倫理の退廃、腐敗、欠如に起因していることだけは、確かであると思えます。個が集まって組織とか団体とかを構成しているということは、昔も今も変わらないはず

が主流を占めてきたことも、確かなことだと思えます。本来、「個を大切にすること」とは、「個性の尊重・伸長を図ること」にあつたはず

ところが、個人主義の尊重ならず、利己主義者を育ててしまったのではないかと。それは、「自分さえよければ、他人はどうでもよい」という考えが身についた結果ではないだろうか。孔子の教えにもあります。義・礼・智・信

などは、長年変わらない不易なこと、この不易に対する尊重がなければ、倫理が衰退し、国家も崩壊する、と。ちなみに、倫理にも腐敗と退廃とがあります。腐敗とは、「悪いことは承知の上で、私利私欲のために行動すること」であり、退廃とは、「悪いことかどうかわからないままに行動し、腐れていく」ことです。さて、人間生きていく上でどちらが必要悪なのか、私にはわかりません。

海老名市長 亀井 英一

秋たけなわ! ご参加ください



健脚・チャレンジの2コースで気軽にご参加を(市民ウォーク)

「富士ふれあいの森」満天の星にロマン!

『星座観察-N富士』

みなさんは、土星の輪を見た

ことがありますか? 「富士ふれあいの森」では、星の美しいこの季節に星座観察会を開催します。

海老名では見られないような星の海! 星座を見分けるのが大変なくらいです。簡単な星についての知識も覚えられます。また、天体望遠鏡で土星や木星なども見られます。満天の星にロマンをはせてみましょう。星が見えない場合は、楽しく星について覚えられるゲームを用意しています。

▽日時 11月3日(祝) 午後

朝霧高原で観察

希望の方はカヌー、カヤック体験も

3時~4日(月) 午前11時(現地集合・解散) 午後3時(現地集合・解散)
場所 野外教育施設「富士ふれあいの森」(山梨県上九一色村)
▽内容 星座観察(なお解散後、希望の方はカヌー・カヤック体験も可)
▽対象 定員 観察会は朝霧高原で実施予定のため、自家用車で移動可能な市内在住、在勤、在学の方・30人(応募多数の場合は抽選)
※抽選会は10月27日(日) 午後3時から青少年会館で実施
▽参加費 1300円(食費、リネン代など)
宿泊費は無料。
▽お問い合わせ 10月3日(木)~23日(水)に青少年会館(☎231・9787)へ来館してください。受付午前9時~午後5時。

環境まめ知識 ②

今年、初夏に目久尻川にアユが遡上して話題になりました。しかし、多くが数日で死んでしまいました。その理由は、目久尻川が、アユが生きていけるほどきれいでなかったからではないかと考えられています。一般に、川などがきれいかどうかを示す指標は、生物化学的酸素要求量(BOD)・単位リットルあたりが使われています。BODは、水中の有機物が多いかどうかをみるもので、数値が高いほど有機物が多く、汚れが多いことを意味します。アユが生きての望ましいBODは3.0以下で、5.0くらいまでは生きられるようです。

川の水をきれいに!

目久尻川の水質調査(今年5月)では、亀島橋付近のBODは5.6でした。アユが生きては、少し厳しい環境のようです。現在、都市部の川が汚れる原因は、家庭からの排水が8割を占めているとも言われています。たとえば、しょうゆや牛乳などをBOD5.0まで薄めるには、何千倍の水が必要で、生活排水が直接川に流れ込むと、BODは高くなってしまいます。また、ごみやジュースの残りなどをポイ捨てすれば、同じことになりません。

現在、市内の下水道普及率は9割以上ですが、通っていない地域は家庭の浄化槽で処理しています。このうち、単独浄化槽は、トイレの排水処理のみで、その他はそのまま河川へ流れ込み、汚れる原因になります。現在、単独浄化槽の生産は中止されており、市ではトイレと生活排水と一緒に処理できる合併処理浄化槽への切り替えを推進しています。専用住宅の場合は、市の補助制度があります(対象地域は限定)ので、検討している方は、市へお問い合わせください。川をきれいにするために、ぜひ、切り替えを!

◆今回の課題は「大気」です。
◎環境保全課(内532)。

健脚15キロとチャレンジ10キロ

市内を巡る2コースを用意

えびな市民ウォーク

市では、「えびな市民ウォーク」を開催します。体力に応じて2つのコースを用意しています。気軽にご参加ください。

▽日時 11月17日(日) 午前

9時スタート
▽コース 海老名中央公園をスタート、市役所をゴールとして、健脚コース15キロ、チャレンジコース10キロ。送迎は別途お申し込みください。

対象 大会のきまりやウォークマナーの守れる方。小学生以下は保護者同伴
▽定員 先着500人
▽参加費 1人200円(未就学児は無料)
◎スポーツ課(内677)。

郷土の文化・史跡・産業に触れてウォーク

官製はがきに希望コース氏名・年齢・住所・電話番号を明記して、〒243-0492スポーツ課へ10月31日(木)消印有効で送ってください。なお、家族の中でコースが異なる場合は、コース別に申し込んでください。